

派遣者：浅田 勇人

派遣先：University of Washington, Department of Civil & Environmental Engineering

派遣期間：2018/3/30～2019/2/28 (335 日間)

本プロジェクトのうち、(B-1)ハイパフォーマンス研究ユニットの一員として、本プロジェクトが標榜するレジリエント構造の実現に向けて「高耐震架構（鋼構造）の開発」および「耐震補強レシビの整備」に関する研究を、前者は UW の Berman 教授と、後者は UCSD の Uang 教授と共同で進めた。これらの成果を合計 5 本のジャーナルへと纏めた。（うち、3 本は掲載済）。今後も本プロジェクトのカウンターパートナーと別の切り口で、日米の鋼構造の耐震工学分野のさらなる発展に向けた研究を実施する予定であり、今後、鋼構造分野の研究ネットワークを持続・発展させることが見込まれる。